図書館だより

第19号
平成27年3月発行
弓削商船
高等専門学校
図書館

正面玄関のカラフルなガラスは
しまなみ海道をイメージしています。

学校の正門には
図書館の看板が
あります

図書館には史料館も
併設されています。
弓削商船の歴史に
触れてみてください。

目　次

■ブックハンティング …… 2
■特集記事：
新設コーナーの紹介 …… 3
■おすすめ本 …… 4
■その他のおすすめ本リスト …… 6
■作文コンクール入賞作 …… 6
■年間貸出ランキング …… 7
■図書館利用状況 …… 8
■図書館利用案内 …… 8

平成26年度

ブックハンティングを実施しました

平成26年10月18日（土）、広島市の書店「MARUZEN広島店」でブックハンティングを実施しました。今回参加した学生は20名で、昨年度に引き続き参加してくれた学生もいました。参加者は一人あたり10,000円を上限として、2時間にわたり図書館に購入する本を楽しそうに選んでいました。ブックハンティング実施後に行ったアンケートでは、なんと95%の学生が「また参加したい」と答えてくれました。来年度も実施する予定なので、今回参加できなかった方もぜひ参加してください!

また、今回選定した102冊の本は、平成26年12月15日（月）にお披露目会を開き、図書館閲覧室にコーナーを設けて展示しています。この機会にぜひご利用ください。

こんな本を買いました!

- マンガでわかる生化学　（著:武村政春）
- 目は1分でよくなる!　（著:今野清志）
- 少女は卒業しない　（著:朝井リョウ）
- 百人一首百うたがたり　（著:天野慶）
- 承認をめぐる病　（著:斎藤環）

参加者の声

- 人に薦める本を選ぶことが楽しかったです。
- たくさんの種類の本を見れてよかったです。
- 本を選ぶときになるべくジャンルがかぶらないように気をつけました。
- 他の人と交流もできてよかったです。

図書館閲覧室に新しくコーナーを設置しました!

教員選定図書コーナー

先生方が学生に読んでもらいたいと選んだ本を集めました。
専門書から小説まで、幅広い分野の図書が置いてあります。

- 好きなことだけして生きていけ　(著:千田琢哉)
- われはロボット　(著:アイザック・アシモフ)
- 本の読み方　(著:平野啓一郎)
- 全速脳　(著:苫米地英人)　など

多読図書コーナー

英語の力をつけるための多読図書を集めました。レベル1 (TOEIC 250～380点) からレベル6 (TOEIC 700点以上) に分かれているので、自分の能力に合った本を選択し、英語の学習に役立ててください。

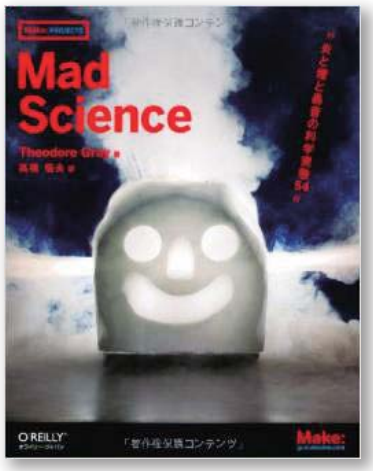
- A LITTLE PRINCESS　(レベル1)
- THE STAR ZOO　(レベル3)
- REFLEX　(レベル4)
- THE ENEMY　(レベル6)　など

人気作家コーナー

弓削商船の図書館でよく借りられている作家の本を集めました。
現在は、「図書館戦争」でおなじみの有川浩と、「ガリレオシリーズ」でおなじみの東野圭吾の作品を置いています。

- キャロリング　(著:有川浩)
- 明日の子供たち　(著:有川浩)
- 虚ろな十字架　(著:東野圭吾)
- ナミヤ雑貨店の奇蹟　(著:東野圭吾)　など

おすすめ本



●Make:PROJECTS Mad Science 炎と煙と轟音の科学実験54

著者名：Theodore Gray（翻訳:高橋 信夫）
出版社：オライリー・ジャパン

マッドサイエンスとは心惹かれるタイトルだ。「花火をばらして取り出した火薬を使って…」などということは誰でも考えたことがあると思うが、実際に行うことはほとんどなかったに違いない。この本はそういった思い付きを実際に試しているのだ。最初の実験は金属ナトリウムに塩素ガスを吹き付けて塩を作るという、危険極まりない実験である。用意するもの、実験手順、注意点をあげ、実際に行った様子を美しい写真で示してくれている。いったいどんな実験を行っているのか、読んでいるだけでわくわくできる。

眺めていると、実際に自分で試してみたいと思うが、この本では実行に伴う危険を明瞭に示し、大きな危険が伴うところでは実行するべきではないという趣旨のことが書かれている。「はじめに」では各種取扱説明書の過剰なまでの注意書きを取り上げ、それが本当の危険性を隠してしまっている現状を指摘している。この本であげている危険は本当の危険なのだ。それを把握したうえで実験するべきか、しないべきかを判断するのは読者であるというわけだ。これこそ、真に科学的な姿勢といえるのではないだろうか。

（推薦者:図書館長　高木　先生）

●海賊とよばれた男（上）（下）

著者名：百田　尚樹
出版社：講談社（講談社文庫）

有名な図書なので、読んでいる人もいると思います。要約すれば、明治時代の小さな会社が、頭脳とサービスで周囲大手の会社と張り合い、やがて世界の同業者にも恐れられる会社に成長する波乱万丈の物語です。石油業界の話ですが、丁寧な説明で記載されているので苦労なく読むことができます。

ある石油会社トップの人生を描いた物語ですが、併せて国内の石油会社の歴史や世界情勢の背景、更には世界の石油を牛耳る「石油王」と呼ばれる会社（そのトップは当然億万長者）の当時の利益獲得の仕組みまで記載されています。主人公は、石油について明治、大正、昭和の激変する産業構造のいかなる部分で先見的価値を見出し、そして他の会社と張り合っていったのか、そして敗戦を迎え「0」の状態から何を見出し、発展し、そして世界大石油会社と張り合うようになったのかが読みやすい内容で記載されています。併せて石油業界や石油需要の歴史や船会社との関わり等に対する広い知識も身につきます。

物語が痛快なのは、その会社トップの判断です。他がやらない、他には及ばない「あっ」と驚くような視点、判断及び行動で会社をリードしていきます。またその内容から「リーダーシップ」、「部下からの信用」の一例を見出すことが出来ます。それは、社会人生の上での判断、信念の持ち方の指標になると思っています。図書館にもありますので、興味があれば是非、読んでみて下さい。

（推薦者:商船学科　寶珠山 先生）

●まんがでわかる7つの習慣①～④

フランクリン・コヴィー・ジャパン（監修）
出版社：宝島社

大ベストセラー「7つの習慣」をわかりやすいストーリーをベースにまんが化。
原作の「7つの習慣」を読むほうがベターなのはわかるが、かなり気合を入れないと原作を読むことは大変である。
しかし、本作品はとても読みやすいだけでなく、ストーリーがあることで具体的に使用できる場面もイメージしやすい。内容に関しては読んでからのお楽しみとして割愛させていただくとしよう。様々な悩みを抱えた学生諸君にとって本作品の全てが参考になるかどうかは分からないけれど、何かの役には立つかもしれない。予定のない週末にでも手に取って一読されることをお勧めする。現在、続きが刊行中なので残りの巻が出版されるのが楽しみである。

（推薦者:電子機械工学科　瀬濤　先生）

●昨夜のカレー、明日のパン

著者名：木皿泉
出版社：河出書房新社

7年前に25歳で死んだ一樹。遺された嫁のテツコと一緒に暮らし続ける一樹の父・ギフ（義父）との何気ない日常に鏤められたコトバが心をうつ、8篇から成る小説である。
どちらかといえば悲しい話、けれども暖かく、優しさを感じる。どんな人にも日常はあって、それは、嫌でも坦々と過ぎていく。悲しいこともあるけれど、それも含めて楽しいのかもしれないと思える。
不安を抱えているけれど、それでも大丈夫、明日は必ずやってくるんだと思わせてくれる作品である。

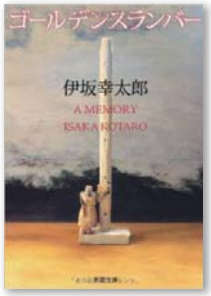
（推薦者:情報工学科　桝田　先生）

●聖☆おにいさん

著者名：中村　光
出版社：講談社（モーニングKC）

イエス・キリストと釈迦が、21世紀はじめの東京・立川のアパートで節約バカンス。二人の弟子たちや家族、天使と悪魔、そして世界中のいろんな神様たちが、現代日本人と誤解を重ねて、楽しく愉快に暮らす。
このマンガの最も優れた点は、人間社会のさまざまな矛盾に対する巧みな風刺を満載しながら、けしてどの宗教に対しても冒涜に堕していないところである。人間社会や実在の宗教組織信者たちの抱えるさまざまな欠点を笑い飛ばしつつ、宗教や信仰そのものに敬意を払う。これこそ『シャルリエブド』の悪質な弱いものいじめの"satire"と違う、本物の上質な「風刺」である。

（推薦者:総合教育科　日下　先生）



●ゴールデンスランバー

著者名：伊坂幸太郎
出版社：新潮社（新潮文庫）

私はこの本を高校生の時に読みましたが、手に汗にぎる展開が面白く、夢中になってページをめくった記憶があります。どんな内容かといいますと、首相暗殺の濡れ衣を着せられた男が、さまざまな人々の力を借りてひたすら逃げる作品です。物語の至るところに張られていた伏線が、これほどまで見事に回収されていく作品は他にありません。今まで数多くの本を読んできましたが、その中でも五本の指に入るくらい好きな本なので、皆さんもぜひ読んでみてください!

（推薦者:図書館　司書　森川）

その他のおすすめ本リスト

タイムリーで為になる短い本(ブックレット)

- ハーマン・デイリー、枝廣淳子『「定常経済」は可能だ!』岩波書店
- 森岡孝二、今野晴貴、佐々木亮『いのちが危ない残業代ゼロ制度』岩波書店
- 宮島喬、鈴木江理子『外国人労働者受け入れを問う』岩波書店
- 梅原猛ほか『憲法九条は私たちの安全保障です。』岩波書店

本当に勉強したい人向け

歴史

- 加藤陽子『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』朝日出版社
- 内海愛子ほか『戦後責任　アジアのまなざしに応えて』岩波書店
- 加藤直樹『九月、東京の路上で』ころから
- 倉沢愛子『9・30世界を震撼させた日 インドネシア政変の真相と波紋』岩波書店
- 黒田基樹『戦国大名　政策・統治・戦争』平凡社
- 大阪大学歴史教育研究会『市民のための世界史』大阪大学出版会

経済学

- ポール・クルーグマン『さっさと不況を終わらせろ』早川書房
- 大瀧雅之『基礎からまなぶ経済学・入門』有斐閣

哲学

- 田島正樹『読む哲学事典』講談社
- 野矢茂樹『子どもの難問 哲学者の先生、教えてください!』中央公論新社

その他、とにかくお薦め!

- 小林信彦『定本日本の喜劇人』新潮社
- アイリーン・M・ペパーバーグ『アレックスと私』幻冬舎
- 小林朋道『先生、ワラジムシが取っ組みあいのケンカをしています!』築地書館
- 秋梨惟喬『黄石斎真報』講談社
- H・ウォーク『ケイン号の叛乱』フジ出版社
- トム・ゴドウィン『冷たい方程式』早川書房

平成26年度 作文コンクール入賞作

優秀作	合田	和樹(情報工学科4年)	「インターンシップを通して」
	山本	廉太(情報工学科1年)	「私とボランティア」
佳 作	大野	太資(商船学科3年)	「航海実習リポート」
	大番	翔太(電子機械工学科2年)	「私と自己主張」
	坂本	渚(商船学科1年)	「今年の夏」
	金井	雅人(電子機械工学科1年)	「私と二つのメガネの意味」

年間貸出ランキング

2014.4～2015.2

順位	書　名	著者名	貸出回数
1	二級海技士(機関)800題　平成26年度	機関技術研究会	19
1	品質管理検定3級受験対策問題集	QC検定問題集編集委員会	19
3	新TOEICテスト中学英文法で600点!	小石裕子	16
4	画像処理エンジニア検定エキスパート・ベーシック公式問題集	画像処理エンジニア検定問題編集委員会	15
5	「数検」新過去問題集	日本数学検定協会	13
5	栢木先生のITパスポート試験教室 平成25年度	栢木厚	13

学生に人気の一般書ランキング

順位	書　名	著者名	貸出回数
1	PICで楽しむAndroidアクセサリの自作	後閑哲也	9
2	Arduinoをはじめよう	Massimo Banzi	8
2	学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話	坪田信貴	8
4	ヒーロースーツの作りかた	ヒーロースーツ制作委員会	7
5	るるぶ東京横浜　東京スカイツリー '14	JTBパブリッシング	6

学生に人気の小説ランキング

順位	書　名	著者名	貸出回数
1	猫弁　天才百瀬とやっかいな依頼人たち	大山淳子	6
2	キケン	有川浩	5
2	舟を編む	三浦しをん	5
2	魔法科高校の劣等生1(入学編:上)	佐島勤	5
2	終物語(中)	西尾維新	5

学生に人気の小説家ランキング

順位	著者名	貸出回数
1	有川　浩	48
2	西尾　維新	47
3	鎌池　和馬	39
4	川原　礫	30
5	佐島　勤	24

図書館利用状況

2014.4～2015.2

■ 入館者数

	平日	土日	計
学　生	23,870	1,681	25,551
教職員	929	40	969
学外者	748	335	1,083
計	25,547	2,056	27,603

■ 貸出冊数

	平日	土日	計
学　生	2,207	192	2,399
教職員	797	215	1,012
学外者	382	91	473
計	3,386	498	3,884

利用案内

- 開　館　日／月曜日～日曜日（休館日を除く）
- 開館時間／平日: 8時30分～18時00分
  土日:10時00分～16時00分
  ただし、夏季休業等、休業期間中は平日:17時まで、土日:休館
- 休　館　日／国民の祝日、年末年始、その他臨時に休館が必要な場合
- 貸出冊数／10冊
- 貸出期間／2週間

独立行政法人国立高等専門学校機構
弓削商船高等専門学校

〒794-2593
愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地
TEL:0897-77-4617
HP:http://www.yuge.ac.jp/library/